

2012.9 営業の中間ご報告

第238期 ミニディスクロージャー誌 平成24年4月1日～平成24年9月30日

十六銀行からの
お知らせです

【J-Pointスタイル】
キャラクター
フエルーちょ®

【J-Pointスタイル】
キャラクター
タマルーにゃ®



十六銀行

全役職員が一致協力し、合併効果を早期に実現するとともに、 「新・十六銀行」としての 企業価値の向上をはかります



取締役頭取
堀江 博海

平素より十六銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

ここに、当行の営業の概況や平成24年9月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発刊いたしました。

金融機関を取り巻く環境をみますと、米国向け輸出の増加と、エコカー補助金による政策効果を背景とした自動車生産の好調などを背景に、景気は回復過程をたどりましたが、欧州危機をきっかけとした中国など新興国経済の減速を受け、国内経済は足踏み状態となり、厳しい経営環境が継続するものとみられます。

とりわけ、岐阜・愛知両県を中心とする当行の営業基盤におきましても、総じて生産が増加しましたが、後半にかけ増勢が鈍化しています。

こうした状況のもと、当行は平成24年9月18日に岐阜銀行と合併し、店舗統廃合とシステム統合を同時に実施するなかで、新しい「十六銀行」として円滑にスタートすることができました。今後は全役職員が一致協力し、合併効果を早期に実現していかなければなりません。

このたびの合併を契機として、これまで以上に地域のお客さまからメインバンクとして選ばれ、ご期待にお応えすることができるよう、より一層のサービス向上に努めてまいります。また、量的拡大だけでなく、経営基盤の強化、収益力の強化およびコンプライアンスの徹底といった質的な面も高めるなかで、「新・十六銀行」としての企業価値の向上を実現していく所存であります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

基本方針

十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。

十六銀行は広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。

十六銀行はすべての職員が安定した生活ができるよう努力する。

経営方針

頼りにしていただける銀行

充実した銀行

行動する銀行

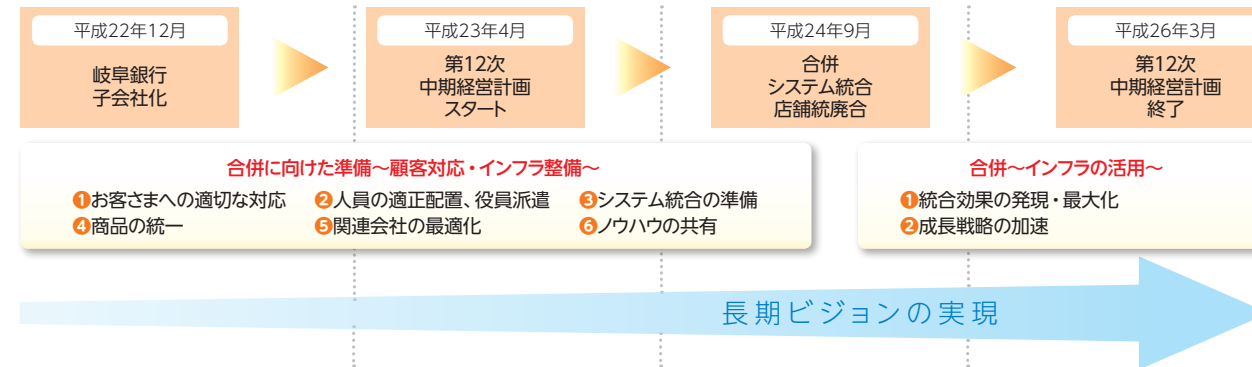
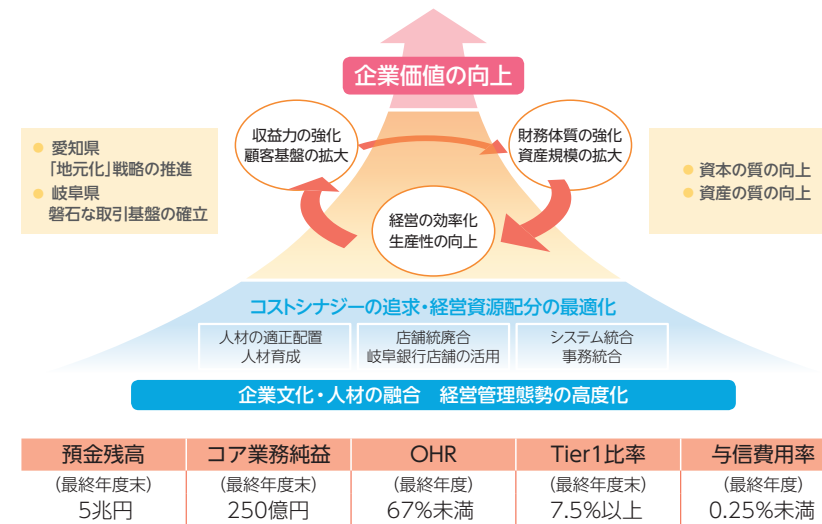
目次

- トップメッセージ 1
- 地域の皆さまとともに 3
- 十六銀行のCSR ~社会貢献活動~ 5
- 十六銀行のCSR ~環境保全活動~ 7
- 十六銀行の海外進出支援 9
- トピックス 11
- 業績ハイライト 13
- 財務諸表(連結) 15
- 財務諸表(単体) 16
- ATMネットワーク 17
- 株式についてのご案内 18
- 岐阜銀行との合併について 19

第12次中期経営計画

輝かしい明日へのテイクオフ

平成23年度から3か年を計画期間とする「第12次中期経営計画~輝かしい明日へのテイクオフ~」をスタートさせました。本経営計画においては、「東海地区においてNo.1の銀行」、「岐阜県と愛知県をつなぐ銀行」、「地域経済、地域社会に貢献する銀行」を長期ビジョンとして掲げ、かかるビジョン実現のファースト・ステップとして、岐阜銀行との統合効果の早期発現・最大化をはかりつつ、成長戦略を加速し、企業価値を高めてまいります。



十六銀行グループのご紹介

- 十六ビジネスサービス(株)〈事務受託業務〉
- (株)十六ディーシーカード〈クレジットカード業務〉
- (株)十六ジェーシービー〈クレジットカード業務〉
- 十六リース(株)〈リース業務〉
- 十六コンピュータサービス(株)〈コンピュータ関連業務〉
- 十六信用保証(株)〈信用保証業務〉
- 十六キャピタル(株)〈ベンチャーキャピタル業務〉
- ぎふぎん保証サービス(株)〈信用保証業務〉



十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の

実現に貢献したいと考えています。

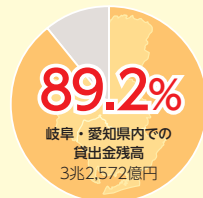


地域の皆さまとのお取引状況

■ 地域の皆さまへの貸出の状況

岐阜・愛知県内での貸出金残高割合

(岐阜・愛知県内での貸出金残高/貸出金残高)
(平成24年9月30日現在)
貸出金残高 3兆6,501億円



岐阜・愛知県内での貸出先数割合

(岐阜・愛知県内での貸出先数/貸出先数)
(平成24年9月30日現在)
貸出先数 152,106先

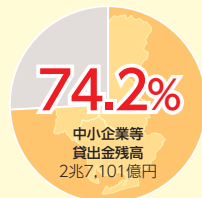


貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は89.2%、貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.4%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

■ 中小企業等に対する貸出の状況

中小企業等貸出金残高割合

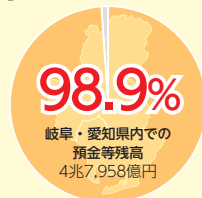
(中小企業等貸出金残高/貸出金残高)
(平成24年9月30日現在)
貸出金残高 3兆6,501億円



■ 地域の皆さまからのお預入の状況

岐阜・愛知県内での預金等残高割合

(岐阜・愛知県内での預金等残高/預金等残高)
(平成24年9月30日現在)
預金等残高 4兆8,481億円



平成24年9月末時点での預金等残高4兆8,481億円のうち、岐阜・愛知県内での預金等残高は4兆7,958億円で、98.9%を占めています。

※預金等には譲渡性預金を含みます。

■ 地域密着型金融の取組みについて

平成23年4月から新たにスタートした第12次中期経営計画では、地域密着型金融の推進を基本方針として掲げ、「お取引先企業の支援・育成」、「地域経済の活性化」、「地域社会への貢献」に取り組んでおります。

<主な取組み>

重点項目	具体的な施策
お取引先に対するコンサルティング機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ● 創業・新事業の開拓を目指すお取引先へのサポート <ul style="list-style-type: none"> ・「太陽光発電 事業化検証セミナー」の開催 ・「岐阜県—十六第2号投資事業組合」の活用による投資の取組み ● 成長段階における更なる飛躍が見込まれるお取引先へのサポート <ul style="list-style-type: none"> ・「インドネシア進出投資環境セミナー」、「海外戦略支援セミナー」、「中国 現地法人 不正防止セミナー」の開催 ・ 外国銀行、他業態企業との業務提携による海外進出支援 ・「マーケット戦略チーム」による営業展開 ● 経営改善、事業支援・業種転換が必要とされるお取引先へのサポート <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業再生支援協議会等、外部機関と連携した経営改善支援 ・ 岐阜県中小企業診断士協会との連携による中小企業診断士紹介スキームの開始 ● 事業承継を必要とされるお取引先へのサポート <ul style="list-style-type: none"> ・ コンサルティングの実施による事業承継支援
地域の面的再生への積極的な参画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産学連携事業「東海経済活性化フォーラム」の開催 ・ 「補助金・助成金 サポートセミナー」の開催 ・ 「WAKU!WAKU!キッズフェスタ!」の開催 ・ 「じゅうろくPFI/PPPセミナー」の開催 ・ 「BCPサポートデスク」の設置 ・ 「かがく・さんすうアカデミー6」の開催

じゅうろく 掲示板

少子化対策に貢献～新規ローンの取扱い～

10月1日より、個人のお客さま向けのローン新商品「じゅうろくプライダルローン」および「じゅうろくエンジェルローン」の取扱いを開始しました。

本ローンは、未婚化・晩婚化、出生率の低下が社会問題化する中、少子化対策に地域金融機関として貢献すべく、結婚費用、不妊治療費用をはじめ、出産、子育てにかかる費用を対象にお借入いただく専用の商品です。



シニアのための「くるるセミナー」

岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクトの一環として、岐阜大学の先生やその道の達人を講師にお招きし、地元の文学や自然、健康やサイエンスに関するお話を聞く講座など、シニアライフを応援するさまざまなセミナーを開催しました。



十六銀行は、幅広い社会貢献活動を通し、豊かで住みよい地域社会の健全な発展に貢献しています。



オフィシャルスポンサーとして「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」を応援しました。

平成24年9月から10月にかけて開催された「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」に対して、当行はオフィシャルスポンサー第1号となるなど、両大会の盛大な開催に向けて積極的に取り組みました。支援活動の一環としてグループ役員延べ1,200名がボランティアとして参加するなどさまざまな形で両大会の運営をサポートし、岐阜のよさを全国に発信しました。



「じゅうろくミナモ募金」感謝状授与式



応援ブース

卓球部の活躍

～地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまの温かいご支援のもと地道な努力を重ね、日本卓球リーグ実業団連盟に加盟し、女子1部チームとして活躍しています。平成24年度は、「前期日本卓球リーグ」ならびに地元開催の「ぎふ清流国体卓球競技(成年女子)」で優勝を果たすなど好成績を収めています。



未来を担う子供たちのために

地域の将来を担う子供たちが、各種プログラムを通して、自ら考え、選択し、主体的に動くことによりさまざまな工夫や自由な発想、想像力を発揮することで、社会や経済のしくみ、あるいは仕事やお金の大切さを学んでいただくように支援をしています。また十六地域振興財団では経済的側面からの支援も行っております。

十六地域振興財団による奨学金制度

本制度は、十六銀行創立130周年を記念して創設された返還不要の資金で、平成24年度は68名の奨学生に対して2,540万円の奨学金を支援しました。



「十六銀行地域社会貢献推進委員会」の活動

十六グループ会社役員が一体となり、地域社会への積極的な貢献活動に取り組んでいます。11歳以下を対象とした「じゅうろくカップU-11サッカー大会」の開催や地域の清掃活動やまつり、集団献血などに参加しています。



産学連携プロジェクト

中部学院大学 「かがく・さんすうアカデミー6」の開催

7月1日、中部学院大学各務原キャンパスにおいて、地域の子供たちの科学的・数学的なものの見方を醸成することを目的とした親子で楽しめる体験型イベント「かがく・さんすうアカデミー6」を開催しました。



中部大学 「おもしろサイエンスショー！」の開催

7月14日、中部大学春日井キャンパスにおいて、科学の楽しさや魅力、可能性について、身近に感じ楽しみながら学べる地域貢献イベント「おもしろサイエンスショー！」を開催しました。



**夏休み親子特別企画
「WAKU!WAKU!キッズフェスタ!」の開催**

今年は8月7日、8日、当行の栗野研修所にて開催し、応募総数646通の中から、抽選で2日間合計100組200名さまをご招待しました。

参加した子供たちは、JUICESメンバーのサポートにより模擬通帳を作成したほか、生活に役立つお金の話から、お金の大切さを楽しく学びました。

また、「当行卓球部の選手との親子5ポイント対決」や「世界のカブトムシに触れる生態疑似体験」、「食品サンプル作り」などを通じて、夏休みの親子の思い出作りをお手伝いしました。



卓球親子5ポイント対決



模擬通帳の作成

十六銀行は、自ら行う環境保全活動だけでなく、お客さまのさまざまな環境活動を支援いたします。

省エネルギー・節電の取組み

十六銀行は本店ビルおよび事務センターにて環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証を取得し、環境保全活動の推進をまいりました。こうした活動のノウハウも活かしながら、一年を通じて全店規模での省エネ・節電に努めています。



夏の節電啓発ポスター

本店ビルの節電活動の例

大会議室の使用制限

事務室照明の減灯(3灯から2灯へ)

可能な限りダウンライト消灯

ビル管理会社によるデマンドコントロール

晴天時午後西側ブラインドの有効活用

こまめな消灯も心がけました

OFF

岐阜大学との環境分野における連携事業

平成24年4月に十六銀行は、国立大学法人岐阜大学との間で「環境保全における連携に関する覚書」を締結しました。

平成24年度の連携事業として、岐阜大学の学生から夏の節電啓発ポスターの図案を募集、優秀作品に選ばれたデザインでポスターを共同制作し、十六銀行本店と岐阜大学構内に掲示しました。あわせて両者のホームページからポスターを無料でダウンロードできるようにし、地域での節電・省エネを呼びかけました。

また、新築・移転した十六銀行羽島支店に設置した太陽光発電装置を使い、平成24年8月に岐阜大学教授が講師となって、自然エネルギーについて学ぶ小中学生向け親子科学講座を開催しました。



羽島支店での親子科学講座の様子

羽島支店新築オープン

8月6日、羽島支店が新築・移転オープンしました。庇の上に太陽光パネルを設置し、最大7.5kWの発電でロビーと営業室の照明をカバーするシステムを構築しました。また、太陽光線を反射するタイル貼と複層ガラスによる断熱でクールアイランド効果と空調負荷軽減をはかるなど、環境配慮に取り組んでいます。



環境対応型金融商品の取扱い 法人のお客さまへ

企業の環境配慮行動を金融面から支援する環境金融への取組みの一環として、「じゅうろく環境格付融資制度」(平成22年12月より)ならびに「じゅうろく環境私募債」(平成23年3月より)の取扱いを開始しています。その他に、環境問題対応支援ローン「エブリサポート21」を取り扱っています。



環境格付認定証

地域における
環境金融の実現を
目指して



環境対応型金融商品の取扱い 個人のお客さまへ

「じゅうろくエコローン」(マイカーエコプラン、住宅エコプラン)の取扱いや、太陽光発電システムの購入・設置を資金使途とした「じゅうろくかんたんリフォームローン」での金利割引を行っております。

じゅうろく 掲示板

女性CS向上ユニット 「JUICES」の活動内容 について

当行がCS(顧客満足度)においても「東海地区No.1バンク」となることを目指し、「お客さまを3S(=Smile、Speed、Service)の応対でお迎えます!!」をCSテーマとして、女性CS向上ユニット「JUICES」を中心としたCS向上運動を展開しました。これまでに発行した「ベストCSガイドブック」、「顧客別対応事例集」、「電話応対☆マナー集」の3冊のCSマニュアルを『【CS】三大基本ツール』と位置付けて積極的に活用することにより、全職員のCSマインドを高め、「3S」の実現を目指しています。



十六銀行は、皆さまの海外事業展開を支援いたします。

アジア新興国市場の拡大・長期化する円高への対応として、海外販路開拓・海外現地生産への取組みが広がっています。十六銀行は、お客さまの海外事業展開を支援するため、本部内に「海外ビジネスサポートデスク」を設置しております。また、海外駐在員事務所・業務提携金融機関との連携により、国内だけでなく現地での支援体制の充実に取り組んでいます。

業務提携先の拡充 ～日本貿易保険(NEXI)、新韓銀行グループ・SBJ銀行～

平成24年7月に独立行政法人日本貿易保険(NEXI)と業務提携を締結しました。NEXIは、政府所管により運営されてきた貿易保険事業を引き継ぎ、通常の損害保険ではカバーできない海外ビジネス、貿易取引に伴う各種リスクに対応した貿易保険を取扱っています。また、8月には韓国商業銀行大手の新韓銀行(本店:ソウル市)が100%出資する日本法人の株式会社SBJ銀行(本店:東京)と業務提携を締結。当行の提携銀行ネットワークは、6ヶ国(中国、タイ、ベトナム、インドネシア、インド、韓国)に広がりました。どちらの業務提携も、東海3県に本店を置く地方銀行として初めての取組みであり、提携パートナーと共にお客さまの海外事業を支援する体制の拡充を図りました。

「タイ・リージョナルサミット in GIFU」について

駐日タイ大使、カシコン銀行CEO、タイに進出されているお取引先などをお招きし、産業振興・タイ洪水被災企業に対する支援・観光客誘致等、幅広い分野に関する意見交換を行い、東海地域とタイの交流発展に役立てることを目的に開催しました。



リージョナルサミット開催(平成24年5月)

「海外ビジネス支援に関する広域連携」について

地方銀行4行(当行:香港、山陰合同銀行:大連、広島銀行:バンコック、北國銀行:シンガポール)は、「海外ビジネス支援に関する覚書」を締結し、海外における相互協力体制を構築しています。



市場国際部 海外ビジネスサポートデスク

「東海元気企業・外国人留学生交流フォーラム」の開催について

外国人留学生支援企業を招き、企業さまと外国人留学生との相互交流を目的としてフォーラムを開催しました。本フォーラムは、平成23年に引き続き2回目の開催で、外国人社員の採用に関心のある企業さまと、日本企業での活躍を考える留学生との積極的な交流の場となりました。



交流フォーラム(平成24年8月)



セミナーの様子



経済視察ツアー

「インドネシア進出投資セミナー」+「インドネシア経済視察ツアー」の実施

インドネシア進出をご検討されているお客さまを対象とし、「セミナー+現地経済視察」を組み合わせた実務的な内容としました。インドネシア経済視察は、「海外ビジネス支援に関する広域連携」を締結している当行・山陰合同銀行・広島銀行・北國銀行の4行による合同企画です。当行が業務提携しているバンクネガラインドネシアのジャパンデスク訪問や日系大手商社が運営する工業団地の視察を通じて、現地の投資環境・金融事情・日系企業の進出状況など、有益な現地情報を入手していただきました。

TOPICS トピックス

十六銀行は、企業もまた市民の一人であるという企業市民の立場に立ち、地域社会の一員として、地域の活性化のために求められるさまざまな活動を行っています。



名古屋営業部設置

4月2日、名古屋支店を名古屋営業部へ昇格させるとともに、名古屋営業部が所属する当行名古屋ビルに一部の本部機能を配置しました。愛知県戦略の司令塔としての役割を担います。



星が丘支店新築オープン

4月16日、名古屋市千種区において、星が丘支店を新築オープンしました。1階フロアにはファイナンシャルアドバイザーの女性スタッフを揃え、サロン風の仕様とすることで、女性にご利用いただきやすい店舗としました。



2012
4 April

5 May 6 June

医療機器・福祉用具参入セミナー vol.3を開催

5月23日、約180名のお客さまにご参加いただき、「医療機器・福祉用具への参入」について、名古屋工業大学との共催でセミナーを開催しました。医療機器・福祉用具業界に関するセミナーは、金融機関では東海地区で当行のみが行っており、新規先や重要取引先には、担当者が帯同し、個別に説明することも可能です。



先進医療治療費ローンの取扱い

名古屋市とがん対策に関する協力協定を締結し、その一環として、名古屋市陽子線治療センターが平成25年3月に予定している東海3県で初の陽子線治療の開始にあわせて、その治療費をお借り入れいただく「じゅうろく先進医療治療費ローン(陽子線治療費専用)」の取扱いを開始しました。



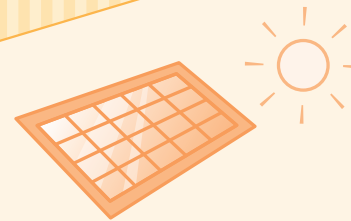
豊橋技術科学大学と産学連携協定を締結、共同事業開催

当行と国立大学法人豊橋技術科学大学は、地域産業・経済の活性化や教育研究の振興への貢献を目的として、6月4日に産学連携協定書を締結しました。また同校との共催により、7月23日に名古屋市内で「植物工場による農業参入」をテーマにした「東海経済活性化フォーラム」を開催しました。



お客さまへのビジネス支援 ～再生可能エネルギー事業～

平成24年7月より「再生可能エネルギー固定価格買取制度」が始まり、太陽光発電を中心とし、事業参入を検討するお客さまが増えています。そこで当行では、セミナーを開催し、お客さまのニーズにお応えする体制をとっています。



「太陽光発電事業化検証セミナー」を開催

9月27日、名古屋銀行協会にて開催しましたセミナーでは、太陽光発電への関心の高さを反映し、約400名のお取引先が来場されました。今後、グリーン投資減税(設備の即時償却)の適用や、買取価格42円(kWh当り、税込み)の適用を狙って、取引先の取組みがスピードアップすることが想定されます。



再生可能エネルギー事業検討企業へのソリューション提供

法人営業部マーケット戦略チームを中心として、お客さまからの事業の検証および業者の紹介、データ提供など「再生可能エネルギー事業」に関する、さまざまな要請にワンストップでお応えする体制をとっています。また、環境融資の一環として「再生可能エネルギー事業」の資金に対応する専用融資商品の提供も行ってまいります。

PLAZA JUROKU 名古屋支店オープン

7月17日、当行名古屋ビルの17階にPLAZA JUROKU名古屋支店をオープンしました。愛知県地元化戦略の一環として、法人オーナーや富裕層のお客さまへ資産運用相談をはじめとした総合コンサルティング営業で最高の金融サービスの提供に努めてまいります。



7 July

「じゅうろくPFI/ PPPセミナー」の開催

8月3日、じゅうろくプラザにおいて、地方公共団体などを対象とし、公共施設整備の新たな手法であるPFIやPPPについての情報提供を目的としたセミナーを開催しました。



8 August

「第9回三行(十六・名古屋・百五銀行)ビジネス商談会」の開催

9月5日、名古屋市中企業振興会館(吹上ホール)において当行、名古屋銀行、百五銀行の共同開催により、お取引先企業の販路拡大や新たなビジネスチャンスを創出することを目的として、ビジネスマッチングの場を提供する商談会を開催しました。

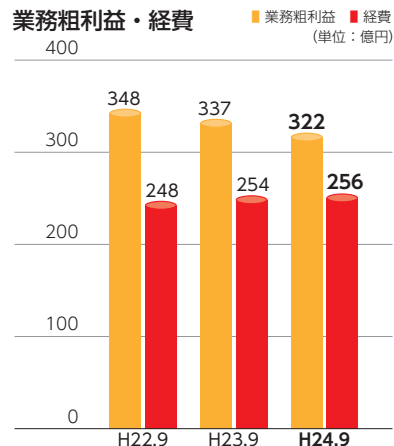


9 September

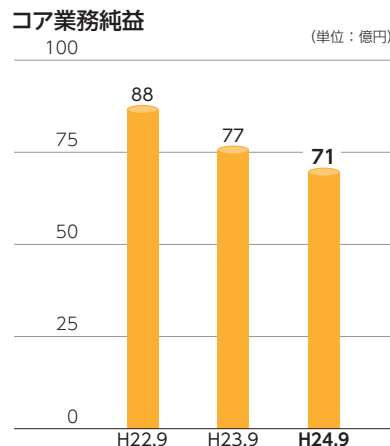
平成24年9月期の決算

経常利益は与信関係費用が増加し有価証券関係損益が減少したことから69億円となり、中間純利益は岐阜銀行との合併に伴い、特別利益が増加したほか法人税等が減少したことから216億円となりました。

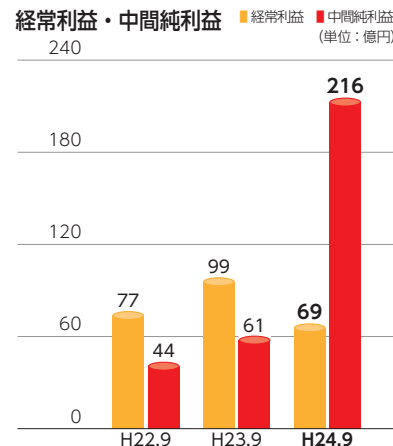
業務粗利益・経費



コア業務純益



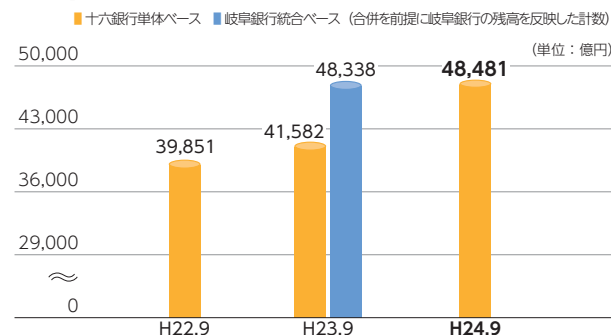
経常利益・中間純利益



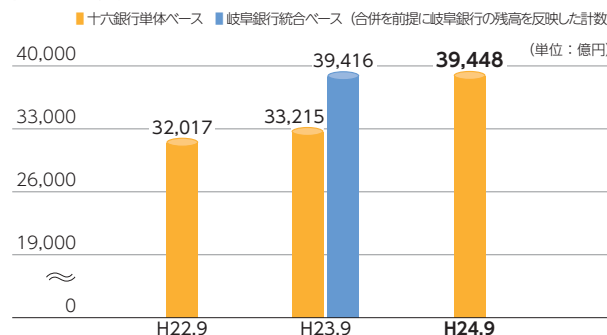
預金等の状況

平成24年9月末の預金等残高は、前年同期比6,899億円増加し4兆8,481億円となり、個人預り資産残高は、前年同期比6,233億円増加し3兆9,448億円となりました。

預金等残高



個人預り資産残高

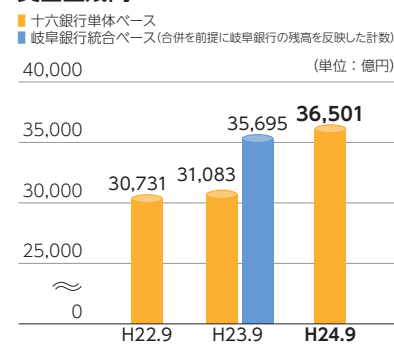


※預金等には譲渡性預金を含みます。

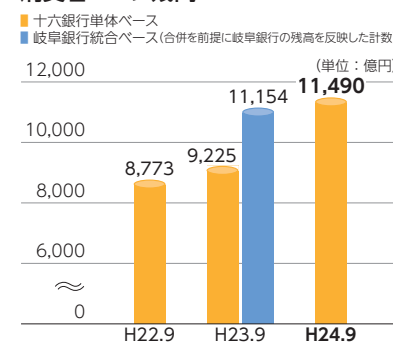
貸出金の状況

平成24年9月末の貸出金残高は、前年同期比5,418億円増加し3兆6,501億円となり、住宅ローンを含む消費者ローン残高は、前年同期比2,265億円増加し1兆1,490億円となりました。

貸出金残高



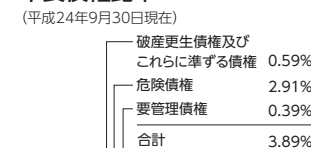
消費者ローン残高



不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)」に基づく開示債権は、1,450億円となりました。また、不良債権比率は3.89%となりました。

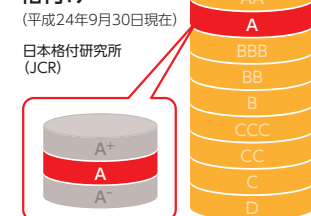
不良債権比率



格付け

当行は、日本格付研究所(JCR)から格付けを取得しています。

格付け



有価証券の評価損益

平成24年9月末の有価証券の評価損益は+331億円となりました。

(平成24年9月30日現在)

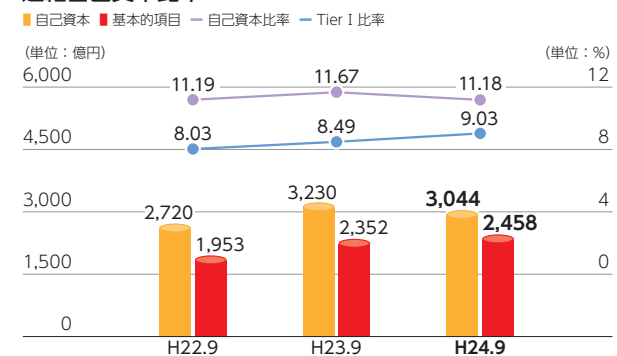
	評価損益 (単位: 億円)		
	評価損益	評価益	評価損
株式	60	135	75
債券	268	272	3
その他	2	27	25
合計	331	435	104

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

連結自己資本比率

平成24年9月末の連結自己資本比率は11.18%と国内基準の4%を大幅に上回っています。また、自己資本比率のうち基本的項目(Tier I)の比率は、9.03%となりました。

連結自己資本比率



お客さまの「ATM利用手数料を無料にして欲しい」の声をかたちに。

平成24年10月1日より岐阜県下のJAと無料提携を開始し、いつでもどこでも使えるATMネットワークがさらに広がりました。

これからもお客さまの声を大切に、ATMの利便性向上に努めてまいります。

じゅうろくICキャッシュカードでお得にお取引！ 365日いつでも無料のATM

じゅうろくICキャッシュカードなら下記のATMご利用手数料がいつでも無料でご利用いただけます。

(十六の磁気キャッシュカードでも平日時間内は無料でご利用いただけます。)

主なサービス内容	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
十六銀行	○	○	○	○
セブン銀行	○	—	○	○
E-net	○	—	○	○
イオン銀行	○	○	—	○

○ご利用いただけます —ご利用いただけません

お近くの金融機関でお取引！ 無料提携金融機関のATM

下記の無料提携金融機関のATMなら、平日時間内はご利用手数料無料(他行利用手数料無料)でご利用いただけます。

サービス内容			
○お引出し	○お振込み	○お預入れ	○残高照会

三菱東京UFJ銀行・名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行・中京銀行・岐阜信用金庫・大垣信用金庫・高山信用金庫・東濃信用金庫・関信用金庫・八幡信用金庫・西濃信用金庫・岐阜商工信用組合・飛騨信用組合・益田信用組合・岐阜県下JA

※ 三菱東京UFJ銀行のATMでお振込みの場合は、他行利用手数料が必要となります。

※ お預入れは名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行のATMでご利用いただけます。

※ 岐阜県下JAのATMではお振込みをご利用いただけません。

日本中どこからでもお取引！ ゆうちょ銀行のATM

全国約26,000台のゆうちょ銀行のATMをご利用いただけます。

サービス内容	
○お引出し	○お預入れ
○残高照会	

※ お引出し・お預入れは手数料有料でご利用いただけます。

(平成24年10月1日現在)

ご相談・ご不明な点などがございましたら、各種お問い合わせ先をご利用ください。

キャッシュカードサービスに関するご連絡先

内容	電話番号	受付時間
各種キャッシュカードサービスに関するお問い合わせ	0120-69-5416※	月曜日7:00～土曜日21:00 日曜日8:45～21:00
キャッシュカードを盗難・紛失された場合のご連絡		24時間365日

※ 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

各種お問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ	0120-50-8616※	月曜日～金曜日 9:00～19:00 土曜日・日曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
中小企業のお客さまのご返済に関するご相談	岐阜県・愛知県・三重県以外の地域からは 0584-77-1605(通話料有料)	月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
ローン・年金・J-ダイレクト(インターネットバンキング)に関するお問い合わせ		
法人インターネットバンキング・EBサービスに関するお問い合わせ	0120-126-016※	月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ	0120-438-016※	
当行へのご意見・ご要望 “お客さま相談室”	058-265-2111(代表)(通話料有料)	

※ 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

指定紛争解決機関

銀行に関するご相談・ご照会・ご意見・苦情の受付窓口	【当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関】 一般社団法人全国銀行協会 連絡先：全国銀行協会相談室 電話番号：0570-017109 または 03-5252-3772 受付時間：月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行の休業日を除く)
---------------------------	---

■ 株式事務のご案内

○ 決算日

毎年3月31日に決算を行います。

○ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

○ 配当金

期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。

○ 基準日

定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

○ 公告方法

電子公告といたします。

インターネットホームページ <http://www.juroku.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載して行います。

○ 株式事務取扱場所

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

お問い合わせ先・郵便物送付先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

電話 0120-232-711(通話料無料)

○ 株式に関するお手続きの窓口について

- 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取・買増、その他各種お手続き
 - 特別口座に記録された株主様
特別口座の口座管理機関である上記三菱UFJ信託銀行
 - 証券会社等の口座に株式をお持ちの株主様
口座を開設されている証券会社等
- 未受領の配当金のお支払い
株主名簿管理人である上記三菱UFJ信託銀行本店

■ 株式の状況 (平成24年9月30日現在)

○ 資本金	36,839,102,011 円
○ 発行済株式の総数	399,241,348 株
普通株式	379,241,348 株
第1種優先株式	20,000,000 株
○ 株主数	
普通株式	21,051 名
第1種優先株式	1 名

■ 株主優待のご案内

毎年3月31日現在、1,000株以上ご所有の株主様に対し、ナチュラルミネラルウォーター1箱(500mℓ・24本入)を贈呈いたします。



■ 1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主様へ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。

「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は無料としています。(ただし、証券会社でのお手続きの場合には、別途手数料が必要となる場合があります。詳しくは、お取引の証券会社にご確認ください。)

- 単元未満株式の買増請求制度とは、1単元(1,000株)に満たない株式を有する株主様が、当行から1単元に不足している株式を買増し、1単元の株式にできる制度です。
- 単元未満株式の買取請求制度とは、当行が株主様から、1単元(1,000株)に満たない株式を買取りさせていただく制度です。
- いずれの手続きも、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)においてお受けしております。
特別口座に記録された株式につきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行においてお受けしております。
- 買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。

岐阜銀行との合併について

当行は、岐阜銀行との合併にあたって、お客さまの利便性に最大限配慮しつつ、岐阜銀行の商品・サービスの引継ぎや店舗の統廃合を進めてまいりました。

合併時には、旧岐阜銀行の48店舗のうち、39店舗を十六銀行の既存の店舗と統合し、9店舗は新たに十六銀行の支店として存続いたしました。この結果、十六銀行の店舗数は国内で155店舗（仮想店舗を除く）となり、より一層身近にお取引いただけるようになりました。



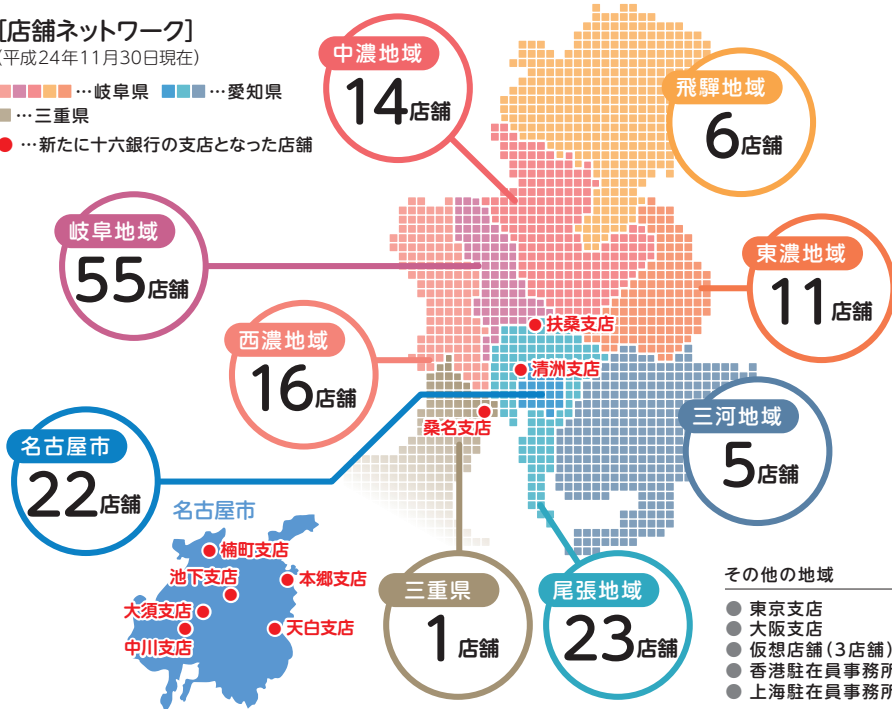
これからも
よろしくお願ひします



【店舗ネットワーク】

(平成24年11月30日現在)

- ■ ■ ■ ■ 岐阜県 ■ ■ ■ ■ ■ 愛知県
- ■ ■ ■ ■ 三重県
- ■ ■ ■ ■ 新たに十六銀行の支店となった店舗



新たに十六銀行の支店となった店舗

- 大須支店
- 池下支店
- 中川支店
- 楠町支店
- 本郷支店
- 天白支店
- 清洲支店
- 扶桑支店
- 桑名支店



十六銀行は、今後もお客さまのさまざまなニーズに対して従来以上の確かなサービスの提供やご提案を行ってまいります。



十六銀行

発行：株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室
岐阜市神田町8丁目26 TEL(058) 265-2111(代)

平成24年12月発行



各店舗の詳細は、ホームページでご覧いただけます。

十六銀行

検索

